

2020年11月18日

2020年度 第2四半期決算概要

- ◇ 2020年度 第2四半期決算概要
- ◇ 2020年度 計画概要
- ◇ 中期3ヶ年計画 フォワード304 進捗報告



中越パルプ工業株式会社

※本資料は百万円未満を切り捨てて表示してあります。

業績概要 【連結】

単位:百万円

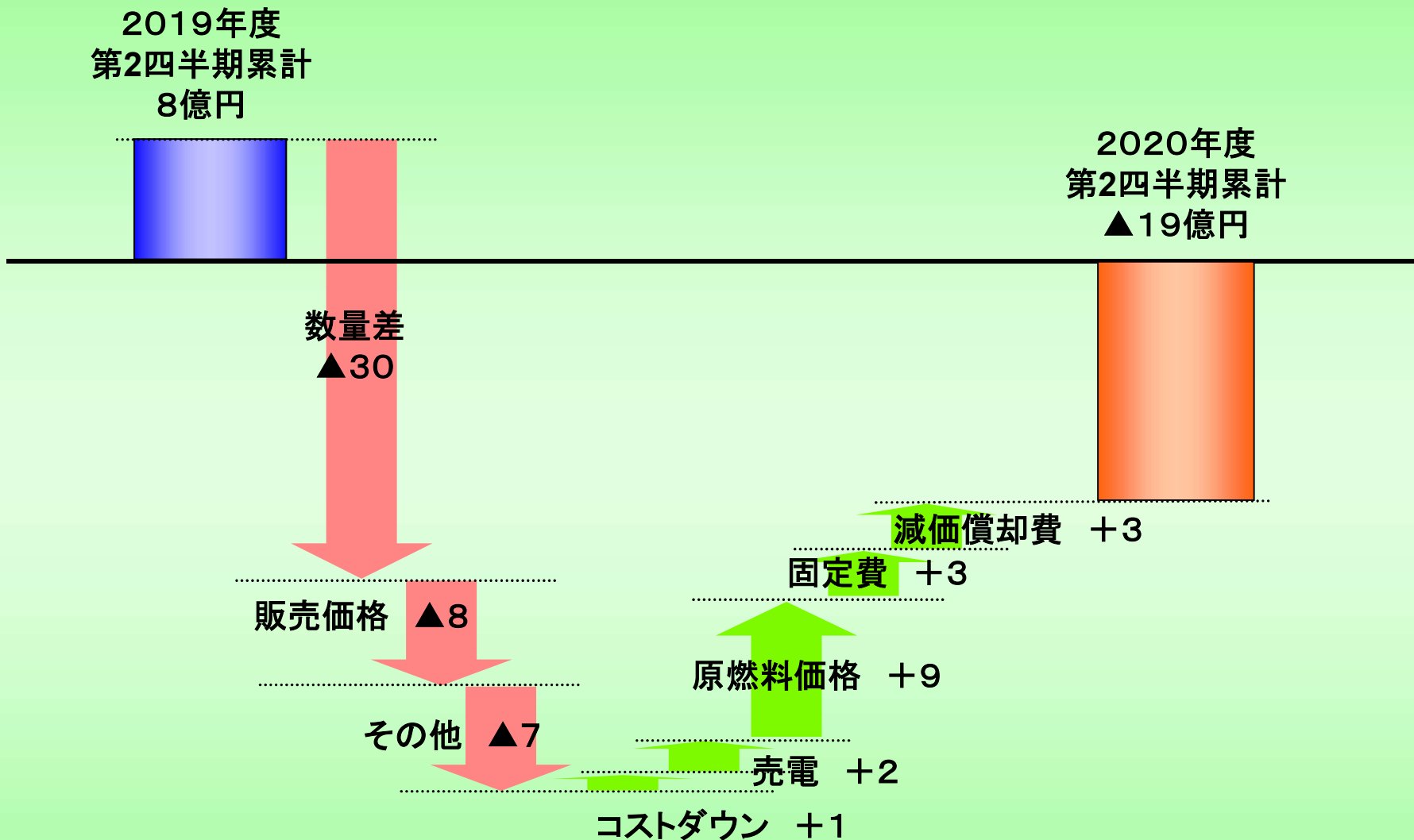
	2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計	増 減
売 上 高	47,922	37,400	▲10,522
営 業 利 益	809	▲1,940	▲2,749
経 常 利 益	810	▲1,976	▲2,786
親会社株主に帰属する 四半期純利益	531	▲2,344	▲2,875
為替レート(円/US\$)	109.2	107.3	▲1.9
減価償却費(百万円)	3,627	3,356	▲271
連結子会社数	8	8	0
持分法適用会社数	6	6	0

セグメント別損益

単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2019年度 第2四半期	売上高	42,050	3,480	9,583	▲7,192	47,922
	セグメント 損益	162	596	14	37	809
2020年度 第2四半期	売上高	31,897	3,591	8,015	▲6,104	37,400
	セグメント 損益	▲2,723	786	▲58	55	▲1,940
増減	売上高	▲10,153	111	▲1,568	1,088	▲10,522
	セグメント 損益	▲2,885	190	▲72	18	▲2,749

連結営業利益増減内訳



連結キャッシュフロー

単位:百万円

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増 減
営 業 活 動	1,670	282	▲1,388
投 資 活 動	▲2,813	▲1,584	1,229
財 務 活 動	▲521	1,889	2,410
現金及び現金同等物残高	4,253	7,781	3,528

営業活動内訳(億円)

税金等調整前四半期純損失 ▲20、減価償却費 33、売上債権の減少 34、仕入債務の減少 ▲53、棚卸資産の減少 17 他

投資活動内訳(億円)

有形固定資産取得 ▲20、長期貸付金の回収 3、 他

財務活動内訳(億円)

長期借入金返済 ▲26、配当 ▲3、長期借入金調達 42、短期借入金調達 7、 他

有形固定資産増減明細【連結】

単位:百万円

	期首 残高	増加	減価 償却	除却等	期末 残高	増減
中越パルプ	53,442	2,670	3,163	7	52,942	▲500
連結子会社	4,125	860	138	15	4,832	707
(連結調整)	▲949	72	▲9	▲15	▲853	96
合計	56,618	3,602	3,292	7	56,921	303

主なる増加の内訳

- ・高岡工場 特高変電所更新 8億円
- ・中越エコプロダクツ
マップカシート新工場建設工事 8億円

●戦略投資案件の発掘を行う。

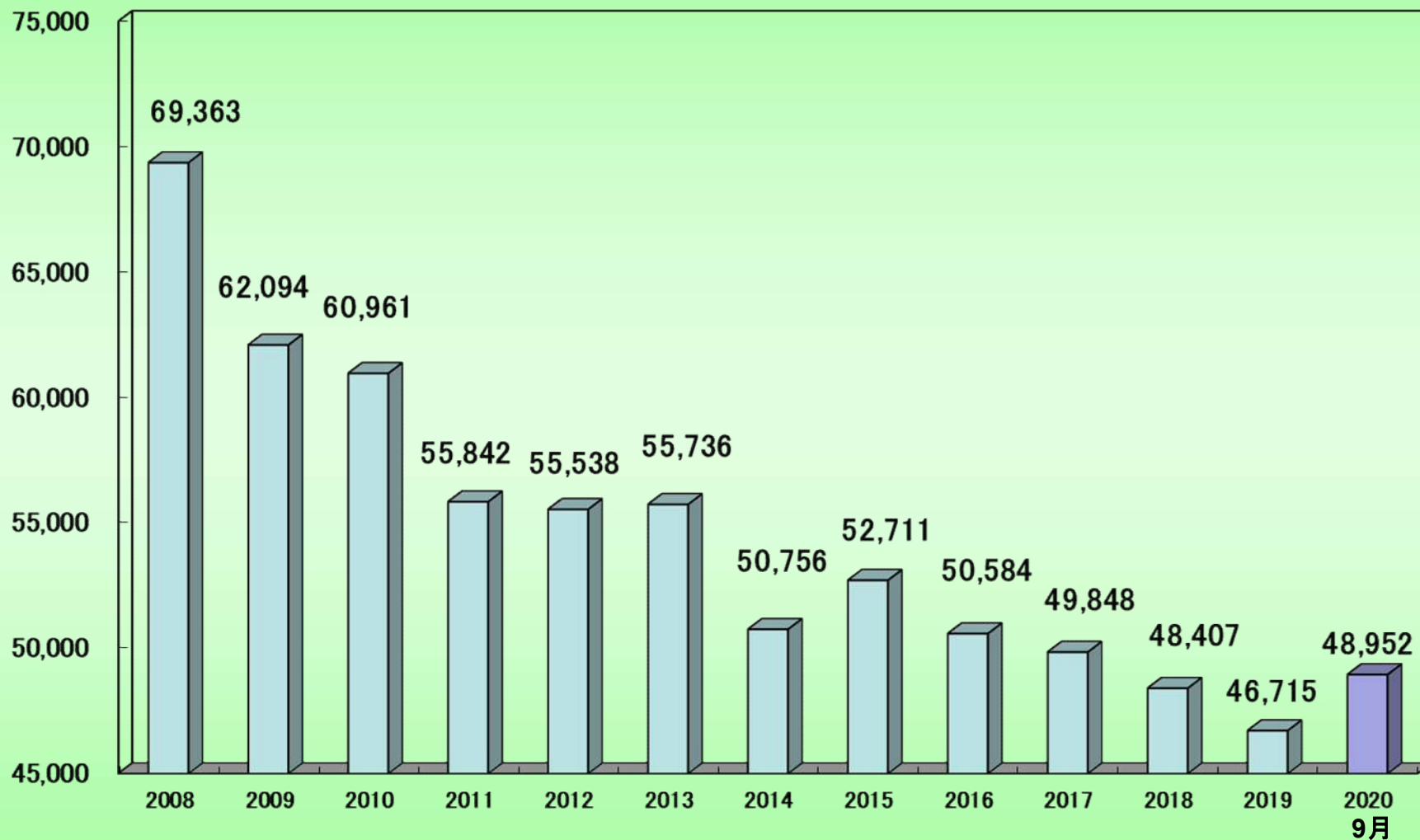
設備投資計画の概要

2018年度(実績)	42億円
2019年度(実績)	60億円
2020年度	68億円
2021年度	72億円
合計	242億円

※2020～2021年度
マップカシート新工場建設 35億円を含む。

有利子負債【連結】

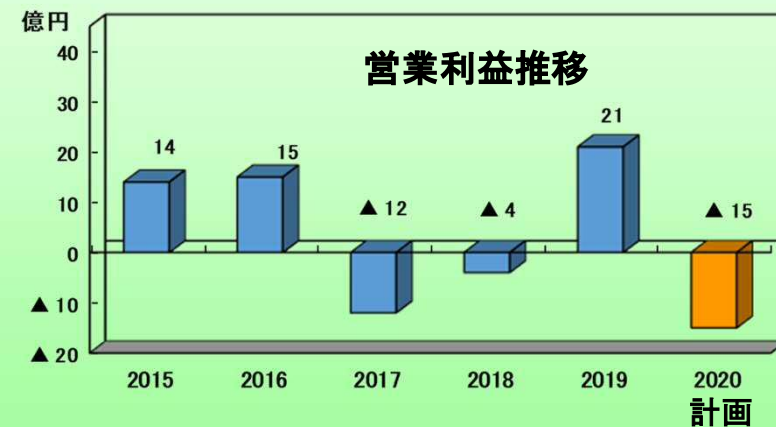
単位：百万円



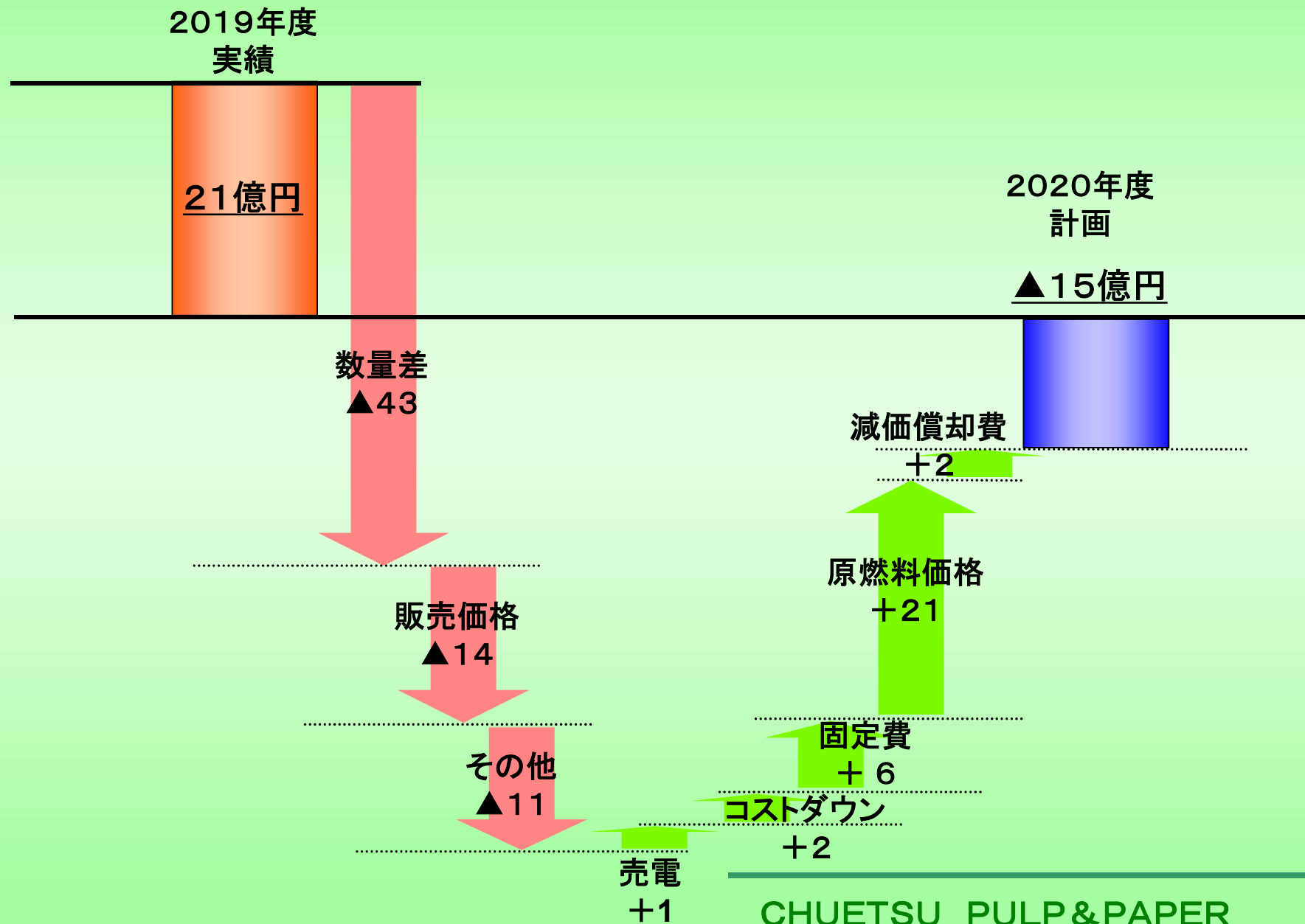
計画概要【連結】

単位：百万円

	2019年度 実績	2020年度 計画	増減
売上高	95,140	80,000	▲15,140
営業利益	2,057	▲1,450	▲3,507
経常利益	1,985	▲1,600	▲3,585
親会社株主に帰属する 当期純利益	919	▲2,100	▲3,019
為替レート(円/US\$)	109.2	106.1 ※下期(105.0)	▲3.1
減価償却費	6,981	6,741	▲240



連結営業利益増減内訳(計画)

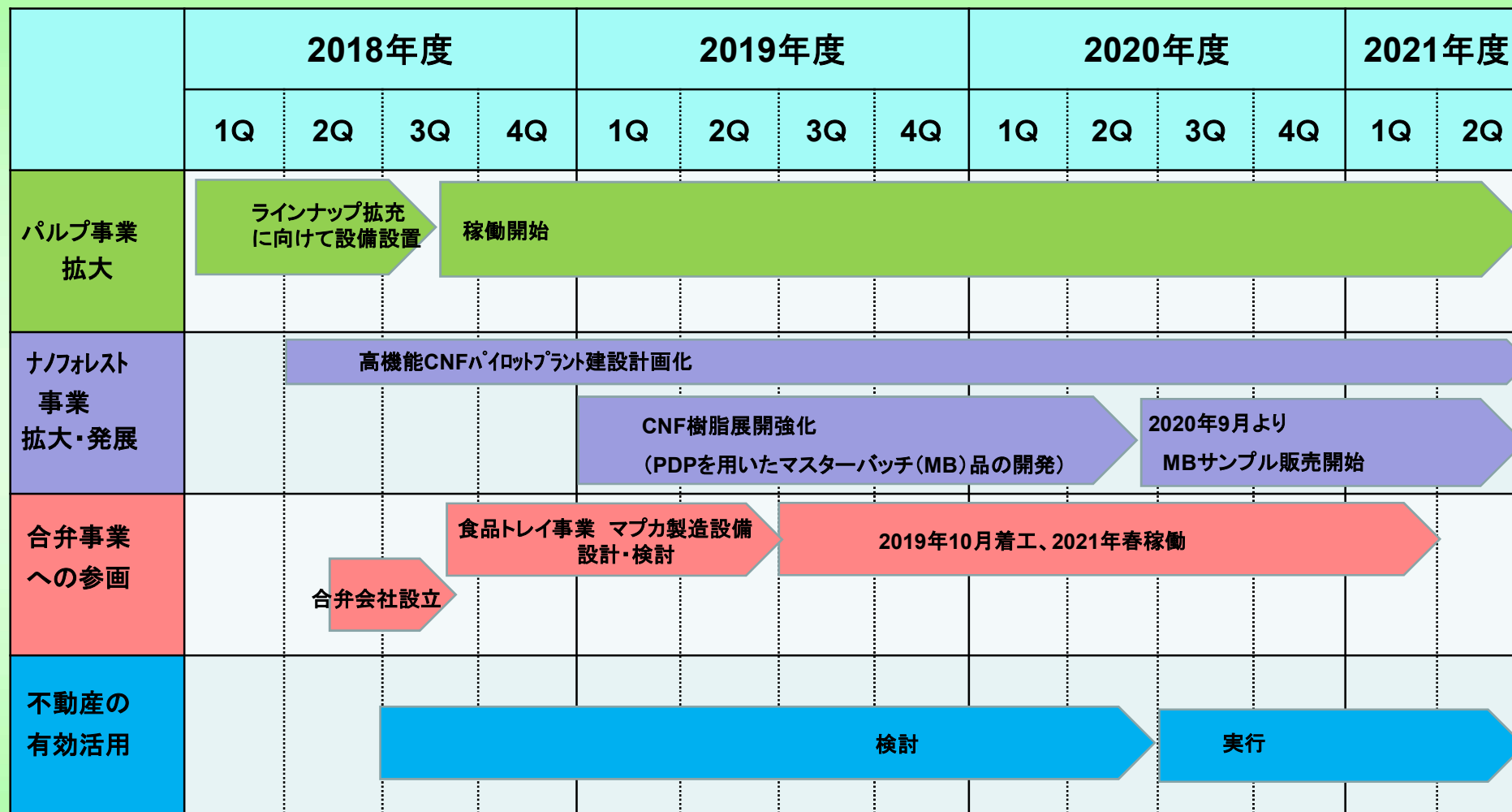


セグメント別損益(計画)

単位:百万円

		紙・パルプ 製造事業	発電事業	その他	調整額	合計
2019年度	売上高	83,437	6,983	19,648	▲14,928	95,140
	セグメント 損益	518	1,295	159	85	2,057
2020年度 (計画)	売上高	68,000	7,000	17,500	▲12,500	80,000
	セグメント 損益	▲2,950	1,400	0	100	▲1,450
増 減	売上高	▲15,437	17	▲2,148	2,428	▲15,140
	セグメント 損益	▲3,468	105	▲159	15	▲3,507

フォワード304 事業戦略ロードマップ

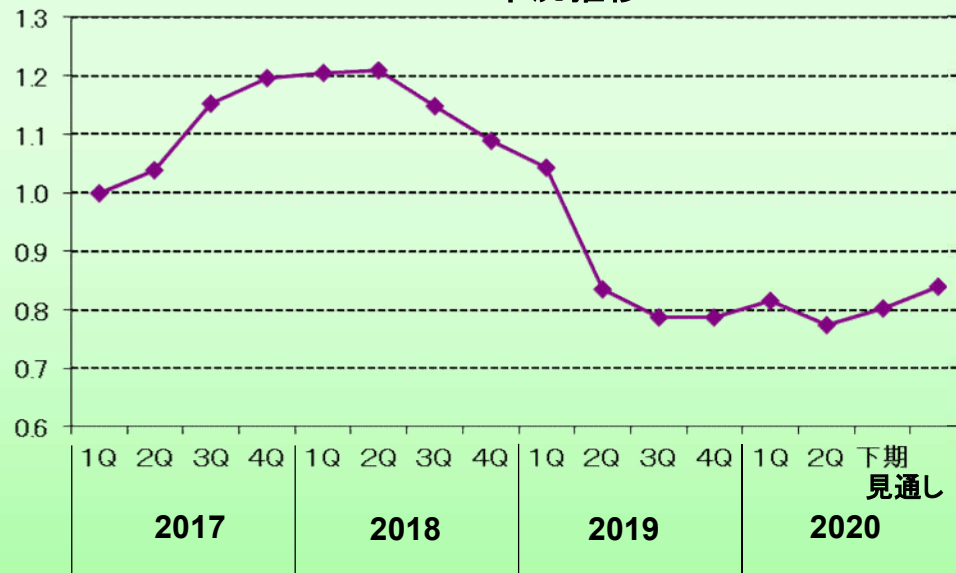


フワード304 取り組み状況①

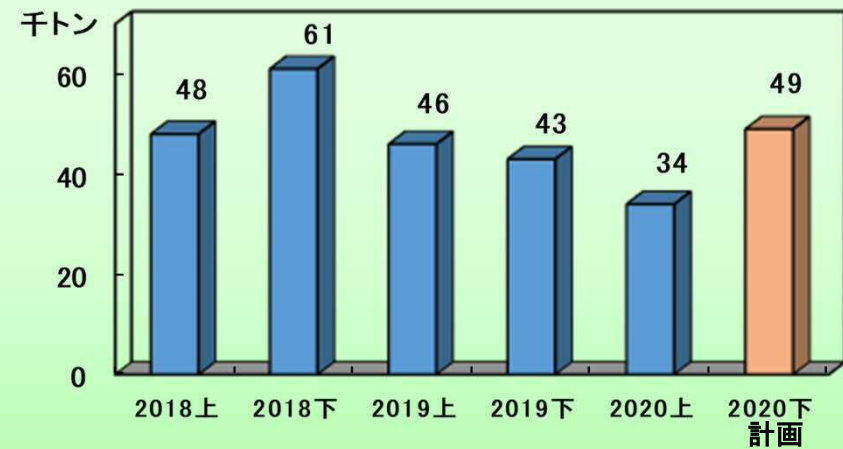
◎パルプ事業拡大の取り組み

- ・2020年度のパルプ販売数量については、
上期はパルプ市況の悪化により減少した。
下期は緩やかに回復すると予測。

・LBKP 市況推移



・パルプ販売数量推移(千トン)



フォワード304 取り組み状況②

●高機能セルロースナノファイバー パイロットプラント建設計画

2019年4月から計画策定に向け 機器選定、プラント詳細設計の取組開始

新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ・設備選定テスト等の遅延発生
- ・国内外の経済活動の抑制・停滞の影響

現在、テストを再開し
選定作業実施中

→ 今後、開発品に対する要求レベルの高度化が予想される。

建設計画の再考

- ・開発スケジュールの見直しを進める。
※ サンプル展開開始時期は当初計画を目指す。
(川内工場へも 仮設置しテスト実施、効率アップを図る)
- ・高機能CNFの高グレード化、低コスト化に取り組む
→ 設備選定の充足・強化、製造フローの再検討

※計画概要

高岡工場内 生産能力 : 年間約60トン

- ①疎水化CNF 「nanoforest-M」
- ②高解繊CNF 「nanoforest-S」
- ③CNF100%成形体 「nanoforest-CMB」

- ・当社CNFブランド「nanoforest®」の商品展開を強かに推し進めていく。

フワード304 取り組み状況③

◎合併事業への参画

- ・プラスチック使用量を大幅削減する新素材MAPKA®(マップカ)
- 富山県 高岡工場内にマップカシート製造設備を設置



建屋外観

新型コロナウイルス感染拡大の影響

- ・機械設置の遅延
 - ・半年程度の遅れ
- 『2021年春 稼働予定』

食品トレイ用マップカシート、酸素バリア性マップカシートの製造を計画



①紙パウダーの製造



②紙パウダーと
合成樹脂を混合



③シート製造設備にて
MAPKA®シートを製造・販売



④食品トレイとして利用

MAPKA®製品画像提供 (株)環境経営総合研究所「MAPKA®」は(株)環境経営総合研究所の登録商標です。

主要原燃料価格の推移

●影響額

(単位:百万円/半期)

為替	替	+1.0円/US\$	▲25
重油	油	ドバイ+\$1.0/BBL	▲16
新聞古紙	紙	+1.0円/kg	▲52

●2020年度 原燃料価格 (2009年度対比)

